

### 三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部  
 (住所) 三重県津市広明町323-1  
 (Tel) 059-228-1205  
 (HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>  
 ＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

#### 【海況=28日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は15.9～18.0℃です。白子港の水温は平年より高め、比重は平年並で推移しています。  
 ＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。  
 ＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名、鈴鹿、松阪、大淀は十分量ですが、その他の地区ではやや少ない状態です。  
 【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】  
 28日0時～10時現在、潮位図に比べて0cm～11cmで推移しています。

#### ★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132  
 ＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189  
 ＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316  
 ＜試験分析等＞三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】  
 次回の栄養塩動向調査は12月6日(木)です。  
 ＊採水は5日(水)  
 〆情報の発行は12月6日(木)の予定です。

#### 《桑名地区の状況・28日》

(木曾岬)冷凍網の張込みは12月上旬を予定。秋芽網は本養殖中。一部の網でバリカンの症状がみられる。  
 (伊曾島) 冷凍網の張込みは12月上旬頃を予定。  
 (城南・赤須賀) 冷凍網の張込みは12月上旬頃を予定。  
 ※アサクサハリの張込みは26日(月)に完了した。



#### 《鈴鹿地区の状況・28日》

(下箕田)刈芽の状態は悪い。摘採の見込みはたっていない。  
 (若松)12月上旬から摘採開始予定。一部の網で芽痛みの症状がみられる。  
 (白子)12月上旬から摘採開始予定。一部の網で芽痛み、バリカンの症状もみられる。

#### 《中勢地区の状況・28日》

(松阪)展開中。展開後の網は5～6cm程度。色・伸びともに良い。病障害も見られない。このままの状態であれば12月上旬に摘採可能。今漁期から新規で行っている沖張り漁場も12月に摘採できる見込み。

#### 《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・28日》

(下御糸)刈芽は10cm程度で、色、伸びともによい。一部の網で食害がみられる。12月1日から摘採開始予定。  
 (大淀)やや色落ちしていた網も回復してきた。刈芽は最大10cm程度で伸びもよい。刈芽は柔らかい。一部の網で食害がみられる。12月1日から摘採開始予定。  
 (今一色)沖張り漁場の刈芽は10cmを超え、伸び、色ともによい。支柱場では7～8cm程度。一部の網で食害がみられる。早い所では11月30日から摘採予定。

#### この時期の注意点等

**菅島地区で生産が開始されました。その他の地区でも早いところで週末から摘採が開始される予定です。**

28日の栄養塩動向調査では、海況は先週に比べて栄養塩量の回復が見られる漁場が多く、葉体の色も戻ってきており、南勢地区では伸び足も早くなっています。今週末から来週にかけて中南勢地区で摘採が開始される予定ですが、摘採可能になった網は、葉先をそろえるように早めに1回目の摘採を行うようにしてください。また、この時期は、海況が変化しやすい時期でもあるため、プランクトンおよび栄養塩の動向等に注意し、しっかりと網管理を行い、生産に臨んでください。

**次回の栄養塩動向調査⇒12月6日(木) 採水は5日に実施して頂き、6日着で鈴鹿水産研究室に送っていただきますようよろしくお願い致します。**

#### 《鳥羽地区の状況・28日》

(答志) 一期作網の張込みを27日に開始した。水温は高めであるが海況は良い状態。  
 (桃取) 一期作網の張込みは天候を見つつ、30日頃を予定している。  
 (菅島) 秋芽網は24日から摘採を開始した。摘採された葉体は少し赤め。一期作網は28日に一部張り込みを開始した。